

お客様各位

平成29年6月吉日

## 人工気象器と照明に関する大切なお知らせ

株式会社 日本医化器械製作所

平素は弊社製品に対し格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
さて現在、照明製造メーカーでは「エネルギー基本計画」(平成26年、経済産業省)と、日本照明器具工業会の「2020年にフロー100%、ストックの50%をSSL照明(半導体照明)に置き換える」という目標に基づき、従来の蛍光灯器具の生産終了が相次いでおります。  
このため、部品の調達が困難な器具を使用しております一部のNKsystem人工気象器につきまして、下記仕様の変更をさせて頂くとともに、LED搭載型新モデルの提供を開始致します。  
弊社では、もとより植物育成用LEDの研究開発にいち早く取り組んでおり、すでに基礎研究の市場におきまして、20,000本以上をご採用頂いている実績がございます。今後も蛍光灯器具の生産状況は不透明となっておりますので、これを機にLED搭載型モデルの導入をぜひご検討頂きます様、宜しくお願い致します。  
今後とも弊社商品への倍旧のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

### ■仕様変更

LH/LPH-241・411シリーズ  
照明制御:0、20~100%無段階調光→灯数制御 0~8段階

NC-241/411シリーズ  
照明制御:0、20~100%無段階調光→灯数制御 0~8段階

### ■新型ラインナップ

- プラントフレック搭載タイプ人工気象器(調光仕様)
- 高照度LED(ハイエネランプ)搭載タイプ人工気象器

※LED照明についてご不明な点がございましたら何なりとお問い合わせください。  
育成試験や納入実績もございます。